

永楽

第111号

2018年7月発行

題字 日展理事 近藤撰南先生書



中学生とお餅つき



デイサービスセンター永楽

大阪体育大学附属中学校の学生が福祉施設の体験で来られ、交流会を行いました。交流会では「よいしょ、こらしょ」の掛け声で学生とご利用者にお餅をついていただきました。行事後に、ご利用者と学生と一緒に



ぜんざいを食べながらお話しされ「若い子は元気があっていいわ」と交流を楽しまれていたご様子でした。餅つきに参加した学生は、パワフルなご利用者に驚いていました。高齢者のイメージが変わったなどの感想もあり、高齢者福祉の施設に興味をもつきっかけになったのではないのでしょうか。



5年目に入った「永楽のいえ」

小規模多機能居宅介護・永楽のいえ

小多機が誕生してこの7月で丸4年が経ちます。まだまだその存在を知らない方が多く、アピール不足を感じていますが、開業当初から来ていただいている96歳になる男性は変わらずお元気にご利用いただき、ご家族もここを使って非常に助かると喜ばれています。これからもご利用者ファーストでがんばります。

木製風看板と様々な花が目印です。手作りの花たちも待っていますので是非お立ち寄りください。



小規模ゆえにおでかけも気軽にでき、5月には二色の浜にある明治乳業の工場見学へ行きました。皆さん、身を乗り出して見ておられました。おみやげ付も嬉しいですね。色々楽しんでいただけるよう一生懸命企画を考えています。



社会福祉法人 永楽福祉会

理事長 永山 孝一

指定介護老人福祉施設
居宅介護支援事業
訪問介護事業
短期入所生活介護

〒590-0451 大阪府泉南郡熊取町野田3丁目2281番地

TEL 072-453-6111 FAX 072-453-8135

E-mail eiraku@coffee.ocn.ne.jp

URL <http://www.eiraku-fukushi.com>

地域密着型介護老人福祉施設
通所介護事業
認知症対応型共同生活介護
小規模多機能型居宅介護

ケ ア ハ ウ ス
保 育 園



畑は春のアスパラガスから始まり、今は夏野菜のトマトときゅうりがすくすく育っています。



6月28日 長池オアシスへ蓮見学に行きました。

池の中には白やピンクの蓮の花が、敷地内には紫陽花の花も咲き、その中で皆様、お茶とお菓子をいただきました。

6月21日 外部評価を受けました。

介護保険のサービスを利用したいときは・・・

永楽ケアプランセンター

介護保険サービスを利用するには介護認定を受け、ケアプランの作成が必要です。ケアプランセンターではケアマネージャーが介護認定の申請代行や、ご本人の状況に応じたケアプランの作成をしています。月に一度、ティ・エム薬局さんでの介護相談もさせていただいております。いつでもお気軽にお電話ください。

永楽ケアプランセンター
TEL : 072-451-2777



特3出張お茶会&夏のおやつ作り

特別養護老人ホーム第3 永楽荘

日差しがきつくなる少し前、せっかくのお天気だったので外でパラソルを広げオヤツを持ち出してピクニック感覚でお茶会をしました。皆様帽子をかぶり、他のご利用者と談笑され、外の空気を満喫されていました。また、なかなか居室に戻られない方もおられ、長い間楽しまれていたことも印象的でした。



今年もすでに気温が上がってきたので、先駆けてかき氷のパフェ作りに挑戦しました。あんこに生クリーム、シロップと甘いスペシャルデザート。冷たいのにも関わらず“おいしい！”と喜ばれており、一気に完食された方もおられ好評でした。次は屋台のようにお好み焼きやたこ焼きにしようとリクエストもいただきました。



～七夕まつり～



特別養護老人ホーム
第1 永楽荘

ジメジメした梅雨も、もうすぐ終わりの日を迎えようとしています。特1たんぽぽユニットでは、七夕の日は晴れの日を信じ、ご利用者は短冊に「おいしいものが食べたい」「車に乗ってどこかへ行きたい」等いろいろな願いを込めて書いてくれています。



当日はご利用者と一緒に、笹に短冊を飾り、みなさんで七夕の歌をうたって過ごしました。今後にご利用者に季節感を感じていただけるように、レクリエーションを考えていきたいと思えます。

平成30年法改正にともなって…

永楽ヘルパーステーション

平成30年法改正により、「自立生活支援のための見守りの援助」が明確化されました。つまり、生活援助の中でヘルパーが代行するのではなく、安全を確保しつつでも介助ができる状態で見守りながら、ご利用者と一緒にする行為について、身体介護として扱うことができるようになりました。

例えば…・買い物援助を「ご利用者自身の目で選んでもらう」為、買い物の同行をする。

・ご利用者と一緒に手助けしながら、調理をする。

・入浴、更衣時の見守り（声掛けや体調確認、必要に応じて介助する）

・ベッドの出入り時などの自立を促す為の声掛けをする。

・自立支援を促し、転倒しないように見守り、声掛けをしながら一緒に洗濯を干したり畳んだりする。

・認知症の方と一緒に冷蔵庫の中の整理を行い、生活歴の記憶を思い出してもらう。

というような支援は、身体介護として行うことができます。

ご利用者の方の自立支援、ADL向上を目的とするもので、自分らしく安心して在宅生活を継続していただけるように、ケアマネージャーと連携し、生活支援の見直しをしていきます。



正しい手洗いを再確認

特別養護老人ホーム第2 永楽荘



しっかりと手洗い後…



永楽福祉会が入会している大阪府泉佐野保健所管内給食研究会より「手洗いチェッカー」をお借りしました。専用の蛍光ローションを汚れに見立てて手に塗り、手洗いをしてから特殊ライトで照らします。洗い残した部分が光って、きちんと手洗いができているか確認できます。自分では綺麗に洗ったつもりの手でも、爪の間や指の皺、手の甲に汚れが残っていることが確認できました。永楽福祉会では全事業所でこの手洗いチェッカーを用いて、手洗いの再確認をし、今後の衛生管理の向上に努めていきたいと思えます。

納涼大会のご案内



日時 平成30年8月4日（土）雨天中止
午後6時30分～午後8時00分
場所 大阪府泉南郡熊取町野田3丁目2281番地
永楽福祉会 ケアハウス永楽前 駐車場
内容 盆踊り、模擬店（冷やしぜんざい、飲みもの、ひかるプレスレット、ヨーヨーつり）無料です。

当日お車でお越しの方は、永楽福祉会専用駐車場、またはハーベスト野田横の臨時駐車場をご利用ください。



定期的な避難訓練の実施



ケアハウスでは、年に3回火災想定避難訓練、夜間想定避難訓練、大規模地震想定訓練の避難訓練を行っております。今年の消防署立ち合いの全事業所が参加する自衛消防訓練は、ケアハウスの2階厨房を出火場所と想定して行われました。「入居者は避難・初期消火」「職員は通報・初期消火・避難誘導」の訓練に参加しました。訓練後は玄関前で職員による水消火器を使った消火訓練を行いました。いつ起こるかわからない災害を最小限にするために、ケアハウスでは今後も計画的に訓練を実施してまいります。

ケアハウス永楽



「体育あそび」はじめました



すみれ保育園

すみれ保育園では、5月から「子どもからだづくり研究会」より2名の講師の方にお越しいただき、3歳から5歳児クラスを対象に「体育あそび」を始めました。基礎体力をつけ元気な身体づくりを目標に、マットや跳び箱、フープを使って飛んだり走ったり元気に楽しく身体を動かしています。けがをしにくい身体をつくり、今年秋の運動会には一段とハツラツと演技をする子供たちの姿を楽しみに、職員も一緒に頑張りたいと思います。



★リトミック参観、ありがとうございました★

6月23日に日頃保育園で行っているリトミックの参観がありました。「見て、聞いて、考えて行動する」その様子を観ていただき、保護者の皆様にも一部参加いただきました。その後クラス懇談を行い、園児の様子や今後の予定などお話ししました。



基本理念

社会福祉法人 永楽福祉会

「安心して幸せな暮らし」をしていただけるよう、利用者ひとりひとりに合った、心のこもった優しいサービスを目指します。

基本方針

1. 意思および人格を尊重し、個別のケアプランを作り、常に利用者の立場にたってサービスに努めます。
2. 良質なサービスを提供するよう、人材育成を積極的に行います。
3. インフォームドコンセントをとり守秘義務を守ります。また、行動制限をなくし、苦情相談に取り組み、利用者への優しい介護と満足の向上を目指します。
4. 外部評価を受け、情報開示に努め安心して生活していただきます。
5. 地域の介護予防・支援などを積極的に行い、地域福祉の貢献に努めます。